

しあわせ

第 140 号

社会福祉法人
棚倉町社会福祉協議会
棚倉町大字棚倉字中居野68番地1
電 話 (0247) 33-2623
FAX (0247) 23-1525

いきいきくらぶ

高齢者の皆さんの健康と生きがいづくりを目的に『いきいきくらぶ』（デイサービス）を開催しています。参加者の皆さんと交流をはかり、脳の活性化のためのレクリエーション等を実施しています。いつまでも元気で自分らしい生活を送るために、参加してみませんか？



いつも元気な
火曜メンバー



いつも賑やかな
水曜メンバー



いつも笑顔の
木曜メンバー



毎月カレンダーを作って自宅に持ち帰り飾ります♪

社会福祉協議会は地域福祉の要として、多くの
人々の善意に支えられ、福祉事業活動を行って
います。住み慣れた町（地域）で安心して、生活で
きるよう、みんなで互助の心をはぐくみ、支え合
い、福祉の「まちづくり」を推進しましょう。

目次

	ページ
・ 新年のご挨拶	2
・ 役員紹介・会員会費・愛ちゃん希望くんだより...	3
・ しあわせ指定居宅介護支援事業所	4
・ 生活支援コーディネーターだより	5
・ 地域包括支援センター	6～7
・ ボランティアセンター	8～9
・ お知らせコーナー	10

新年のごあいさつ

棚倉町社会福祉協議会
会長（町長）

宮川 政夫



新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、棚倉町社会福祉協議会の運営並びに事業活動に対しまして、多大のご支援、ご協力を賜り、衷心より厚くお礼を申し上げます。

さて、ご承知のように近年における福祉を取り巻く環境はめまぐるしく変化しており、少子高齢化の急速な進展や核家族化に伴う家庭・家族の介護力の低下など様々な要因を背景にこれからの地域福祉の在り方が問われています。特に、高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加し、家族形態が変化する中、介護保険では対応できない生活支援ニーズや社会的孤立、貧困等を背景とする深刻な福祉・生活課題が顕在化しています。

こうしたことへの対応にあたっては、公的な制度に基づくサービスや支援だけでなく、普段から地域の人たちと顔の見える関係になり、互いに支え合う地域づくりが大切であります。

そのため、当協議会では、町民の皆様が安心して誰もが孤立することなく共に暮らせる地域づくりを推進するとともに、民生児童委員協議会や赤十字奉仕団等のボランティア団体と協働した地域福祉活動を積極的に展開してまいりますので、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年が明るく希望の持てる年となりますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

役員紹介

6月23日理事・監事・評議員の任期満了及び12月1日民生児童委員一斉改選に伴う役員改選があり、地域福祉の進展のためのご支援、ご協力をお願いいたしました。

なお、退任されました皆様には、社協活動へのご理解とご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。

理事・監事		評議員	
任期：令和8年度決算に係る定時評議員会の終結の時までとする。		任期：令和10年度決算に係る定時評議員会の終結の時までとする。	
	氏名		氏名
会長	宮川 政夫	評議員	和 知 昭
副会長	安 齋 正 昭	評議員	岡 部 幸 雄
理事	佐 藤 喜 一	評議員	永 山 久美子
理事	渡 邊 崇 史	評議員	緑 川 敏 博
理事	和 知 英 臣	評議員	金 澤 明 徳
理事	関 根 誠 一	評議員	塩 田 京 子
理事	松 本 まり子	評議員	藤 田 泰 代
監 事	田 中 喜 一	評議員	遠 藤 房 代
監 事	緑 川 喜 秋	評議員	松 井 徹
(敬称略)		評議員	菊 地 静 子

社会福祉協議会の会員会費にご協力ありがとうございました

町民の皆様には、社会福祉協議会の活動に賛同いただきありがとうございました。

令和7年度会員会費の実績は下記のとおりとなりました。

総 額 1,538,500円

内 訳 特別会員 9世帯 18,000円

一般会員 3,033世帯 1,520,500円



この会員会費は、地域に根差した福祉活動を進めるための財源として有効な活用を図ってまいります。今後とも当協議会の事業運営についてご理解とご協力をお願いいたします。



愛ちゃん希望くんだより



赤い羽根共同募金運動チャリティバザーへのご協力ありがとうございました

10月25日、棚倉町茶室前にて開催いたしました「共同募金チャリティバザー」においては、皆様から多数バザー品の提供をいただき、また雨が降る中大盛況のうちに終了することができました。今回、皆様からご提供いただきましたバザー出品数は960点で、91,972円を売上げることができました。

この売上金はすべて福島県共同募金会に送金し、様々な社会福祉事業へと配分をしております。

皆様の募金活動へのご協力と社会福祉事業へご理解に対し、心よりお礼を申し上げます。



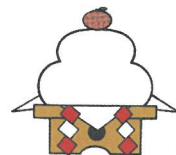
赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動ご協力ありがとうございました

10月1日から実施した「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」には毎年ご協力を賜り感謝申し上げます。募金結果と配分実績については、令和8年4月1日発行予定の当会広報「しあわせ第141号」にて報告いたします。





しあわせ指定居宅介護支援事業所



～地域のみなさまの安心につながる学びを～

私たち、しあわせ指定居宅介護支援事業所では、みなさまにより良い支援をお届けするため、積極的に研修へ参加しております。11月21日に「第7回障がい・介護分野合同研修会」、12月3日に「令和7年度県南地域リハビリテーション勉強会」に参加しましたのでご報告いたします。

「第7回 障がい・介護分野合同研修会」

主催：県南地域介護支援専門員協会

障がい福祉サービスを利用してきた方が65歳になった場合、原則として介護保険サービスが優先されます。しかし、介護保険の支給限度額を超える場合や介護保険サービスには対象となるサービスがない場合には引き続き障がい福祉サービスを併用できる場合があります。今後、障がいがある方が65歳になり介護保険を申請する方が増える見込みがあるため、障がい分野の相談支援専門員の方との連携が不可欠であることを学びました。



「令和7年度 県南地域リハビリテーション勉強会」

主催：県南地域広域支援センター

オーラルフレイル～いつまでも美味しく食事とおしゃべりを～

介護老人保健施設ひもろぎの園言語聴覚士の大竹樹美さんを講師にオーラルフレイルについての研修が行われました。オーラルはお口まわりのこと、フレイルとは加齢とともに心と体の働きが弱くなってきた状態のこと。お口は健康の入り口と言われるように、会話がしづらいことで人との交流が減ったり、食欲低下や食べ物の偏りに繋がったりして、全身のフレイルの危険を高めるそうです。

オーラルフレイルの始まりは、活舌が悪くなる、食べこぼす、わずかにむせる、口が渇くなどささいなものです。普段から気にかけて過ごしましょう。定期的に歯科受診をすることもおすすめです。

質 問	該当	非該当
自身の歯は何本ありますか？ (さし歯や金属をかぶせた歯は、自分の歯として数えます。 インプラントは、自分の歯として数えません。)	0～19本	20本以上
半年前と比べて固いものが 食べにくくなりましたか？	はい	いいえ
お茶や汁物でむせることがありますか？	はい	いいえ
口の渇きが気になりますか？	はい	いいえ
普段の会話で、はっきりと 発音できないことがありますか？	はい	いいえ

2個以上の該当でオーラルフレイルが心配されます。



- ① 1音ずつはっきり、5回繰り返す
 - ② 「パパパ」「タタタ」・・・と3回連続
 - ③ 「パタカラ」を連続で5回
- ①～③を3セット行います。

※介護支援専門員が住み慣れたご自宅での介護保険サービス等利用のお手伝いをします。
お気軽にご相談ください。

☎ 33-2623 （担当：江戸・安久津・西牧・土屋）

生活支援コーディネーターだより



6区15区お茶のみサロン

令和7年度『いきいき長寿県民賞』を受賞！

11月19日（水）杉妻会館で行われた表彰式にて、「6区15区お茶のみサロン」が、令和7年度『いきいき長寿県民賞』を受賞しました。この賞は、いきいきと年齢を感じさせない生き方をしている個人や積極的に社会参加活動を行っている団体を讃えるものです。

6区15区お茶のみサロンの始まりは、平成27年度に地域福祉ネットワーク事業で2年間モデル地区として見守り活動等を実施したことがきっかけでした。当時、保健協力員だった小池紀代子さんが発起人となり、平成29年度から高齢者サロンを立ち上げ、毎月第2金曜日に集まり活動しています。活動内容は介護予防運動、栄養・歯科講話など様々で、参加者が講師となり、ハンドメイド作品に取り組むこともあります。毎月のサロンでの関わりが元となり、日頃から見守り合える関係性が自然にできました。参加者の皆さんにとって、なくてはならない「通いの場」となりました。

今後も末永く、元気に楽しく活動できるように応援していきます。



ひなたぼっこ（棚倉町協議体）先進地視察研修

12月3日（水）に、ひなたぼっこ（棚倉町協議体）のメンバーと生活支援コーディネーターを合わせた8名で、矢吹町社会福祉協議会が実施している生きがい外出サポート事業『いきいき買い物バスツアー』を見学させていただきました。

午前中は、口笛奏者である高木満理子様のクリスマスコンサートからスタートです♪会場中に響き渡る繊細な音色に皆さんの心も踊ります。昼食に手打ちそばのけんちん汁をいただき、午後からはお楽しみのイオンスーパーセンター鏡石店へ出発です！

皆さん、いきいきとした表情で店内を回られ、買い物をされていました。参加者同士の交流も活発で、常に賑やかな雰囲気だったのが印象的でした。

棚倉町でも買い物支援ツアーを実施しています。利用する方にとって、より良く、楽しく参加できるような買い物支援となるように、今後もひなたぼっこ（棚倉町協議体）では話し合いを重ねていきます。



【お問い合わせ】TEL 33-7811 生活支援コーディネーター（担当：小林（愛）・小林（久））

こんにちは！地域包括支援センターです

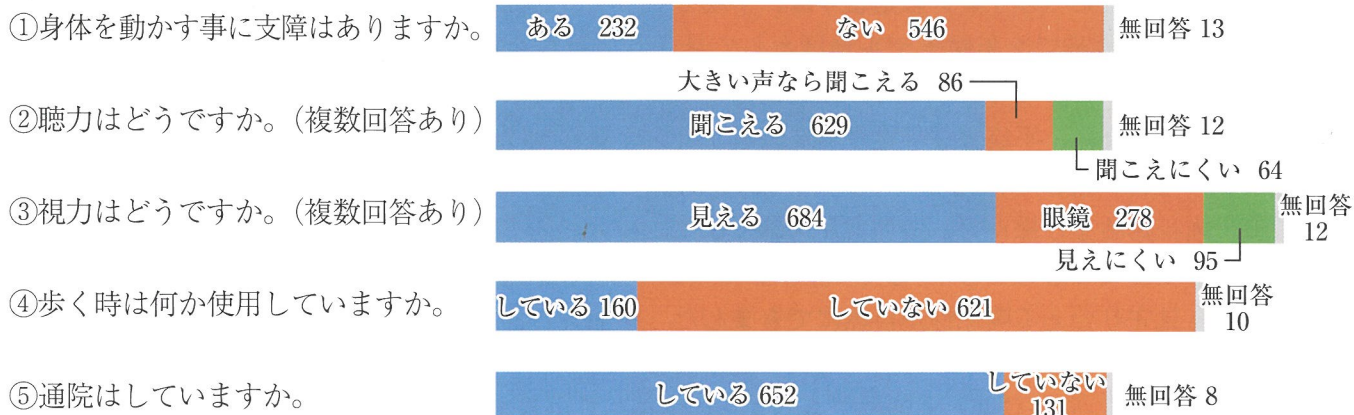
～地域包括支援センターは、高齢者又はその家族等のなんでも相談窓口です～ ☎33-7811

《高齢者支援アンケート集計結果》

町内に住む65歳以上の1人暮らし、75歳以上の高齢者世帯を対象に身体状況や生活環境などを把握するためアンケートを実施しました。

- ・実施期間 令和7年6月～10月 ・対象者数 959人 ・調査方法 民生委員による訪問
- ・回答率 82% ・回答数：791人（棚倉：482人 社川：99人 高野：46人 近津・山岡：164人）

【1】身体状況について



【2】日常生活について（普段の家事をどのようにしているかお伺いしました）

	調理	買い物	掃除	洗濯	ゴミ出し
している	651	637	649	651	624
家族へ依頼	115	130	101	110	127
その他	9	16	25	8	21
無回答	16	8	16	22	19

【3】活動状況について



【4】支援環境について

①緊急連絡カードはありますか。

・ある 170人 / ・ない 572人（登録したい40人） / ・無回答 49人

②緊急通報装置を設置していますか。

・している 74人 / ・していない 658人（設置したい49人） / ・無回答 59人

③介護保険のサービスを利用していますか。

・している 116人 / ・していない 675人 / ・無回答 0人

【5】困りごとと要望

①日常生活での困りごとや緊急時に心配なことはありますか。

- ・家が老朽化、地震の時が心配。 ・運転ができなくなった時の受診方法
- ・一人暮らしなので体調不良になった時に緊急連絡等が不安。
- ・近所の付き合いがないのでいざという時が不安。
- ・一人暮らしなので防犯が気になる、不審な電話が時々来るので不安
- ・バスの路線がないので不便、タクシー券が足りない。 など

②今後どんなサービスがあればよいと思いますか。（複数回答あり）

近所で集まる場
54

病院への送迎 171

食料品の配達等 83

ゴミ出し 45

～アンケートの結果から～

- ・約3割の人は身体を動かすことに何らかの支障があり、災害時に避難できるか不安がある、自分が倒れた時が心配という回答も多くありました。
- ・車の免許を返納した後の生活について不安の声があり、また町の中心部から遠い地区では、移動手段の充実化を望む声（循環バスの運行、タクシー券の増加など）が聞かれました。
- ・緊急連絡カード等について「登録したい」との回答も各地区で聞かれました。必要と感じていながら設置していない人も多いと考えられるため、今後戸別訪問等を通して周知を図っていきます。

交通や医療など地域全体の課題もありますが、いただいたご意見を今後の活動に生かしていきます。回答いただいた地域の皆様ならびに民生委員さん、ご協力ありがとうございました。

家族介護者交流会リフレッシュバスツアーを開催しました!

在宅で介護をされている方に日ごろの介護から少し離れ、気分転換していただく機会としてバスツアーを企画、10月31日に猪苗代方面へ出かけてきました。

紅葉に彩られた景色とおいしいお料理、参加者同士の交流も弾み、とても楽しいひと時を過ごすことができました。

参加されたみなさんからも「和やかでとても良い心の洗濯になりました」「リフレッシュできて気持ちよく家に帰れます」などの感想が聞かれました。



猪苗代方面（土津神社、天鏡閣、猪苗代湖畔ほか）

令和7年度 1区自治会福祉懇談会

11月16日、1区自治会で年に1回開催している福祉懇談会に参加しました。

今年は15名が参加。「介護保険制度と介護予防」をテーマに、前半は制度の内容や地域包括支援センターの役割についてお話をさせていただきました。後半はいきいきすごろくを行い、身体を動かしたり頭を使いながら、あちこちで笑いも起こり、盛り上がりました。



介護保険制度に関する講話



2グループに分かれ、すごろくを実践!

【お問い合わせ】 棚倉町地域包括支援センター（担当：後藤、西牧（和）、川崎、円谷）

ボランティアセンター

～ボランティアでつながる地域づくり～



令和7年度4町村合同ボランティアステップアップ研修会

11月21日（金）に矢祭町保健福祉センターにて開催され、4町村から合わせて43名が参加されました。今年度は交流会を兼ねて、『お花の太巻きづくり』を行いました。レシピの写真を見ながら、ごはんの上に具材を適当に置いていきます。「本当にこれでお花になるの？」と半信半疑でしたが、切った断面を見ると、「ちゃんとお花になってる！」と歓声が上がっていました。お花の太巻きとシンプルな太巻きと2本作りました。昼食は自分の作った太巻きと豚汁を食べながら、会話を楽しんでいました。



午後からは、音楽療法士の熊田裕子氏を講師を招き、『音楽療法ってなあに？～聴いて、感じて、楽しもう～』を体験しました。先生の伴奏に合わせ、6曲歌いました。輪唱に取り組んだり、楽器を手にして活発に動いたり、大変盛り上がりしました。心も身体もすっきりした様子で、「1日とても楽しかったです」との感想が聞かれました。「また来年お会いしましょうね」と笑顔で会を終えました。



いきいきくらぶボランティア メルシーシンガーズ♪

11月11日、12日、13日の3日間、『メルシーシンガーズ』の皆さんがいきいきくらぶへ来てくださいました。

馴染みのある歌謡曲やクリスマスソングなど、素敵なハーモニーをたくさん奏でてくださいました。

いきいきくらぶの皆さんは、手にした楽器でリズムをとり、身体を揺らすなどとして、楽しいひと時を過ごしました♪





第79回福島県社会福祉大会に参加しました！

『歌体操たんぽぽ』福島県知事感謝を受賞！



10月23日（木）會津風雅堂で行われた第79回福島県社会福祉大会にて、『歌体操たんぽぽ』が福島県知事感謝状の表彰を受けました。

式典には、塩田トミ子さん、小林信子さん、甲賀孝子さんにご出席いただきました。

この度の表彰、誠にありがとうございます。

今後ともご健康で、なお一層のご活躍をお祈りいたします。



棚倉町赤十字奉仕団

～令和7年度

第14回赤十字ボランティアのつどい～



10月22日（水）に開催されました『赤十字ボランティアのつどい』の式典にて、長年にわたるボランティア活動への尽力が認められ、銀色有功章を近藤時子さん、近藤八重子さんが受賞され、同日、町長室を訪れ宮川町長に報告しました。

～災害時炊き出し訓練～

11月2日（日）に実施された町火災防御訓練にともない、棚倉町赤十字奉仕団による災害時炊き出し訓練が行われ、20名の団員が参加しました。菊地委員長の号令のもと、担当ごとに分かれテント設営、ひじきご飯と豚汁を調理し、近津地区消防団員の皆さんに提供しました。



災害ボランティアセンター 運営研修の参加者募集！

町内で災害が発生した際に、災害ボランティアセンターの円滑な運営と効果的な支援活動ができるように、災害ボランティアセンターについて学びましょう。定員は30名です。

日時：令和8年2月10日（火）

午後1：30～3：30

場所：保健福祉センター 研修室

内容：『災害ボランティアセンター運営研修』

講師：李仁鉄氏（NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク）

申込先：ボランティアセンター

☎33-2623



10月から12月まで活動して頂いた ボランティアの皆さま

☆いきいきくらぶ：たなぐら語りの会

メルシーシンガーズ

食生活改善サポーターパブリカ

☆棚倉サウンドテーブルテニスクラブ

☆音声コードの会・たなぐら

☆傾聴ボランティア：ほほえみ会

☆雑巾ボランティア：塩田京子さん、岸波智恵子さん
よりタオルをいただきました！

☆買い物支援ツアー：ひなたぼっこ（棚倉町協議体）

ご協力ありがとうございました。

お知らせコーナー

《 心配ごと相談 》

【民生委員による相談】 日時 毎月第2月曜日午前9時～正午（祝祭日の場合は翌日）

1月13日 2月 9日 3月 9日

【弁護士による相談】 日時 毎月第3木曜日午前10時30分～午後3時（相談時間30分程度）

1月15日 2月19日 3月19日

※あらかじめ電話 **【33-2623】** で予約をしてお越しください。

※電話による受付予約は、前日 9時 ～ 17時まで

当日 9時 ～ 12時まで とします。

※来所による受付は、当日午前9時～午後3時までとします。

※相談については秘密を守ります。 ※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。

※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。
深く感謝申し上げます。（令和7年9月11日～令和7年12月10日）

【御遺志金】

氏 名	摘 要	地区	氏 名	摘 要	地区
高橋 徹 様	故 高橋 利信 様	逆 川	河崎 克司 様	故 河崎 清 様	水白田
永山 陽一 様	故 永山 秀子 様	西中居	鈴木 達也 様	故 鈴木 律子 様	城 跡
内田景一郎 様	故 内田 友美 様	郡山市	渡辺 正一 様	故 渡辺 サイ 様	堤
小林 要介 様	故 小林 キノ 様	一 色	藤田 誠一 様	故 藤田 恵子 様	強 梨
鈴木 勲 様	故 鈴木シヅエ 様	金沢内	佐藤 正 様	故 佐藤 昭正 様	東中居
石井 義榮 様	故 石井 義光 様	中居野	岡部 豊 様	故 岡部 ミカ 様	富 岡
原 清孝 様	故 原 玉枝 様	一 色	中野西和則 様	故 中野西多嘉子 様	八 槻

その他寄附

♥ シーズオート マツダオートザム棚倉 様
チャリティーフリマ売上金として



フードドライブのご協力をお願いします

令和7年2月からヨークベニマル棚倉店様と棚倉町社協で「フードドライブ」の協定を結びました。

「フードドライブ」とは、ヨークベニマル様店舗内の回収BOXに地域のお客様から食べきれない食品を寄附していただき、棚倉町社協がその食品を生活困窮の方々やこども食堂等へ配布する事業です。

皆様の温かいご協力をお願いいたします。



*** 寄附可能な食品 ***

① 未開封のもの

② 賞味期限が1ヶ月以上残っているもの

③ 常温保存ができるもの

※ヨークベニマル様で購入していないものでも可能です。

（ご家庭にある食品の持ち込みも可能）